

広報 きたかた

2013 10

No.94

One for all , all for one

全力疾走！

今月のおもな内容

第12回全国グリーン・ツーリズムネットワーク福島大会……②
予約型乗合交通（デマンド交通）からのお知らせ……④
きたかた大使 須磨章 講演会……⑤
平成25年度「少年の主張喜多方大会」小学生の部優秀作品……⑧

第12回全国グリーン・ツーリズムネットワーク福島大会

ふくしまから はじめよう。 ～ふくしまの今！



喜多方市がメイン会場

11月14日から16日の3日間にわたり、喜多方市をメイン会場に第12回全国グリーン・ツーリズムネットワーク福島大会が開催されます。14日は県内8か所で各地域の取り組みをテーマとした分科会、15日は喜多方プラザ文化センターで全体会が行われ、16日は県内3か所においてオプショナルツアーが行われます。

「ふくしまから はじめよう。」～ふくしまの今！つながろうグリーン・ツーリズム～をテーマに東日本大震災、原子力発電所事故の風評で受け入れ人数が激減した本市、県内のグリーン・ツーリズムの魅力を全国に発信します。多数の参加をお待ちしています。

11月14日(木)は分科会

県内のグリーン・ツーリズムの取り組みや、本県の復興の状況を見ていただくことで、本県の現状を内外に発信します。

喜多方分科会では、「女性のためのグリーン・ツーリズム」をテーマに、慶徳ふれあい館で喜多方めんこいくらぶの大場秋江会長、猪俣まさえさん、小林絹代さんがパネリストとして参加します。

喜多方市	女性のためのグリーン・ツーリズム	慶徳ふれあい館
二本松市	原発災害からの復興と アルコールツーリズムの可能性	道の駅ふくしま東和 「あぶくま館」
天栄村	天栄ツーリズム ～次世代につなげる“宝もの”をつなぐ～	文化の森てんえい
棚倉町	幕末の歴史と地域間交流	棚倉町文化センター
西会津町	食べて元気になろう西会津 ～フードツーリズムで地域活性化～	西会津国際芸術村
会津坂下町	私がばんげに魅かれる訳 ～ばんげのグリーン・ツーリズムの原点を 探る～何故リピーターになるのか？	会津坂下町農村環境 改善センター
南会津地方	きてけやれ南会津！オンリーワン農 思い出づくり～“つなぐ・まとめる” 広域連携のコーディネート組織とは？～	さゆり会館
いわき市	地域を越えた復興支援グリーン・ツーリズム ～そうだ・いわきへ行こう！～	いわきの里　鬼ヶ城

喜多方分科会 アトラクション「ナニ・コレ パリコレ」

喜多方めんこいくらぶが主催で新宮熊野神社・長床を舞台に野良着ファッションショーを行います。おしゃれで便利な農作業服や小物のハンドメイド作品をプロのモデルと市民モデルが着用して華やかに披露します。入場無料どなたでも見学可能。

つながろう グリーン・ツーリズム〜





11月15日(金)は喜多方で「全体会」を開催

◆**時間**　午前11時〜午後3時30分
◆**場所**　喜多方プラザ文化センター
◆**内容**
○午前11時…開会
○午前11時25分…分科会報告
コーディネーター…小椋唯一氏
○午後0時15分…昼食交流会
○午後1時15分…アトラクション
「ナニ・コレ　パリコレ」野良着フアッションショー
14日に実施の喜多方分科会のアトラクション「ナニ・コレ　パリコレ」の発表会を実施します。
○午後1時45分…パネルディスカッション
※喜多方市山都町在住　浅見彰宏さんがパネリストとして参加します。
○午後3時20分…大会宣言
○午後3時30分…閉会
◆**参加費**　3000円(昼食付き)

11月16日(土)は県内3か所でオプショナルツアーを開催

○**会津方面**…紅葉の会津喜多方と大河ドラマ「八重の桜」八重の生涯をたどるツアー
○**南相馬方面**…震災語り部と巡る南相馬の現状と未来へのみちしるべ
○**いわき方面**…いわきの海岸線を震災語り部と巡り、復興へ向けた取り組みを視察するツアー

※詳しくはホームページをご覧いただくか直接お尋ねください。

問申　全国グリーン・ツーリズムネットワーク福島大会実行委員会事務局(喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンター内)☎(23)5522　FAX(23)5530
http://fukushima-green.kitakata-gt.jp

■グリーン・ツーリズムとは…
緑豊かな農村地域において、その自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動です。
喜多方市は、「心の交流」を理念とした「グリーン・ツーリズムのまち」を宣言しました。現在37軒の農泊農家があり、農業体験などを通じて喜多方の魅力を県内外の方々に楽しんでいただいています。

その受け入れは、NPO法人喜多方市グリーン・ツーリズムサポートセンターがワンストップサービス(一度の手続きで、必要とする関連作業を完了させること)で行っています。





予約型乗合交通（デマンド交通）からのお知らせ

10月1日から、予約型乗合交通（デマンド交通）の運行内容の一部が変更されます。

子ども用回数券を新設

子ども用回数券を新設し、販売します。

◆種類

20枚綴り…4300円
11枚綴り…2500円

◆販売場所

予約型乗合交通の車内、運行事業者の営業所、企画政策課、各総合支所住民課、JR塩川駅、JR山都駅、JR荻野駅

※注意…使用前・後にかかわらず払戻しは行いません。

喜多方市街地内の指定乗降場所を追加

喜多方市街地の指定乗降場所を2か所追加します。

○北町郵便局前

○境田北（カラオケダイニングゼットンさん付近）

詳細は下図のとおり



慶徳エリアの一部ダイヤを変更

慶徳エリアの夕方の第7便のダイヤを変更します。詳細は左表のとおりです。

慶徳エリア 旧ダイヤ

便名	出発地	出発時刻	到着時刻	到着地	予約
※第1便	（真木）		7:55	喜多方駅	前営業日16:00まで
※第2便	喜多方駅	7:35		（真木）	
第3便	自宅等		9:10	喜多方駅	
第4便	喜多方駅	11:30		自宅等	
第5便	喜多方駅	13:40		自宅等	
※第6便	喜多方駅	16:00		（真木）	
※第7便	（真木）		17:20	喜多方駅	
第8便	喜多方駅	18:00		自宅等	

※印 指定乗降場所のみで乗降できる便です。自宅での乗降はできません。

慶徳エリア 新ダイヤ

便名	出発地	出発時刻	到着時刻	到着地	予約
※第1便	（真木）		7:55	喜多方駅	前営業日16:00まで
※第2便	喜多方駅	7:35		（真木）	
第3便	自宅等		9:10	喜多方駅	
第4便	喜多方駅	11:30		自宅等	
第5便	喜多方駅	13:40		自宅等	
※第6便	喜多方駅	16:00		（真木）	
※第7便	（真木）		17:00	喜多方駅	
第8便	喜多方駅	18:00		自宅等	

※印 指定乗降場所のみで乗降できる便です。自宅での乗降はできません。

詳細やご不明な点は直接お尋ねください。
問 喜多方市地域公共交通会議事務局（企画政策課 政策推進班内） ☎（24）5208 FAX（25）7073

出前説明会の開催

予約型乗合交通（デマンド交通）に関し、「利用の仕方が分かりにくい」といったご意見におこたえするため、「出前説明会」を開催します。

行政区単位や各種団体またはグループなど、少人数でも対応しますので、希望される場合は、お気軽にお申し込みください。

電話または直接お申し込みください。なお、お申し込みの際必要な事項は、次のとおりです。

◆開催日時

○土日・祝日も対応します。
○調整が必要な場合がありますので、複数日ご用意ください。

◆開催場所

開催場所の手配をお願いします。

◆参加予定人数

参加人数をお知らせください。

問 申 喜多方市地域公共交通会議事務局（企画政策課 政策推進班内）☎（24）5208

きたかた大使

須磨　章 講演会

～ Akira Suma lecture meeting ～

◆演　題

「世界遺産　心の旅」

＝世界遺産は、時の権力者が築き上げた美しく重厚なものもあれば、名もなき人々が身の回りの環境を生かし、営々と積み重ねてきた暮らしが生みだす素朴なものまで、幅広くあります。
NHKが蓄積してきた750箇所を越える世界遺産の映像を駆使し、世界遺産に込められた人々の心温まるエピソードをお伝えしたいと思います。＝

日　時

平成25年11月8日（金）
午後1時30分～

会　場

喜多方プラザ　小ホール

※入場無料。



プロフィール

1948年　東京生まれ。

1971年　慶応義塾大学法学部政治学科卒。NHKに番組ディレクターとして入局。郡山放送局に赴任し、1975年に「新日本紀行　蔵ずまいの町　福島県喜多方」を制作し、喜多方を全国に紹介する。その後、札幌放送局、本部報道番組部、スペシャル番組部などで、一貫してドキュメンタリー番組の企画、制作に携わる。現在は、NHKエンタープライズ世界遺産事務局長。

著　書　『蔵の夢』『日本一の蔵めぐり』（三五館）
『猫は犬より働いた』（柏書房）など。

問 総務課 広報広聴室 ☎（24）5206

●喜多方市男女共同参画審議会

市長に計画の進捗に関する意見書を提出



喜多方市男女共同参画審議会は、喜多方市男女共同参画基本計画に基づいた諸施策の計画期間中の進捗状況等について審議し、意見をまとめました。その結果は「概ね計画のとおりの進捗が図られたと認める。」とし、9月17日に同審議会の山崎信子会長、五十嵐健展副会長から市長に報告されました。（意見書は、市ホームページで公開しています）。

問 企画政策課 政策推進班 ☎(24)5208

●喜多方市総合防災訓練

大規模直下型地震を想定し市民も参加





今年は会津北部を震源とする直下型地震を想定し、市内で大規模な建物倒壊が発生した想定で、8月25日に喜多方プラザ周辺を会場として総合防災訓練を実施しました。

対策本部の立ち上げや情報収集の手順を確認し、消防団や地域住民が協力し合ったり、県警防災ヘリと自衛隊の協力で屋上に取り残された人の救出などの訓練を行いました。

問 生活環境課 生活安全係 ☎(24)5221

「(仮称)喜多方市安全で安心なまちづくり条例」(案)に対するパブリックコメント(意見募集)

安全で安心な地域社会の実現に向けて地域に密着した地域安全活動を推進するため「(仮称)喜多方市安全で安心なまちづくり条例」の策定作業を行い、素案がまとまりましたのでこれを公表し意見を募集します。

◆公表・意見募集期間

10月7日(月) ～11月6日(水)期間内必着

◆公表方法

①喜多方市ホームページによる閲覧　②生活環境課または各総合支所住民課における閲覧(土・日曜日および祝日を除く平日の午前8時30分から午後5時15分)

◆意見応募資格

①喜多方市にお住まいの方　②喜多方市内に事務所、事業所がある法人や団体　③喜多方市内の会社や学校に通勤通学されている方　④この事案に利害関係のある方

◆提出方法

「意見提出用紙」(必要事項記載があれば任意様式可)に、住所、氏名(団体名)、電話番号、区分などを明記のうえ、次のいずれかの方法により提出してください。なお、匿名や電話による意見は受け付けることができません。また、ご意見に対する個別の回答はしません。

○持参…生活環境課または各総合支所住民課(土・日曜日および祝日を除く、平日の午前8時30分から午後5時15分まで)　○郵送…〒966-8601(住所記載不要)生活環境課生活安全係宛て

○FAX(22)9571　生活環境課生活安全係宛て　○電子メールseikatsu@city.kitakata.fukushima.jp

◆募集した意見の取り扱い

提出していただいた意見およびその検討結果は、住所、氏名などの個人情報を除き、市ホームページなどで公表します。

問 生活環境課 生活安全係☎(24)5221

福寿草まつりなどの活動が高評価

平成25年度新うつくしま、ふくしま。県民運動知事感謝状

沼ノ平むらおこし実行委員会が「平成25年度新 うつくしま、ふくしま。県民運動知事感謝状」を受賞し、8月23日に郡山市ビッグパレットふくしまで表彰式が行われ、知事から贈呈されました。

【評価のポイント】

同会は、地域住民だけでなく、出身者や沼ノ平の地域づくりを応援したいという方の協力のもと、平成10年の設立以来、「地域にあるもの」を活用した地域づくり活動を実践してきました。

毎年、県内外から多数の来場者を迎えている「福寿草まつり」を主催しているほか、集落の維持には欠かせない草刈等の共同作業や休耕田（棚田）へのカキツバタ植栽など、イベントだけでなく地域内の環境保全活動にも積極的に関わり、地域コミュニティの維持・活性化に貢献していることが高く評価されました。

問 企画政策課 過疎地域集落対策室 ☎(24)5209



△表彰式の様子



△福寿草が満開の沼ノ平（3月下旬頃）

わたしたちの活動

喜多方市立第三中学校「大志タイム」に取り組む4人

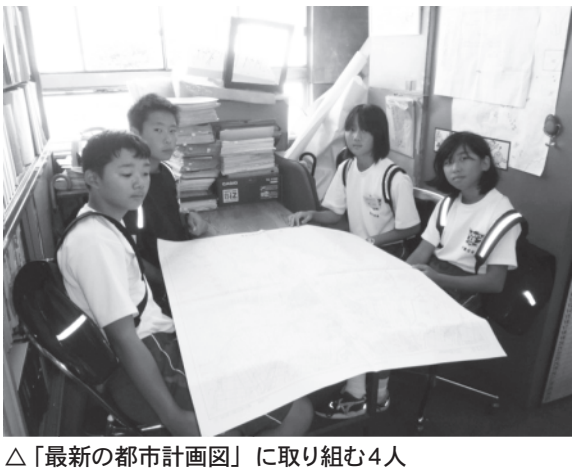
「新旧都市計画図」で「まちづくり」を学習

市立第三中学校では、9月に総合学習「大志タイム」に取り組み、1年生は大竹尚子学年主任のご指導の下「郷土理解」というテーマで学習をしました。

その中で、「喜多方蔵の里」の五十嵐哲矢さんが講師となり、生徒が3班に分かれそれぞれのテーマで研究を行いました。第3班の安部大樹さん、荒井竜太さん、鵜川愛夢さん、伊藤佳苗さんの4人は「喜多方市の移り変わり 喜多方の今昔 道路の変化」というテーマのため、9月11日、市役所まちづくり課を訪れ現在の道路や地形が分かる都市計画図を熱心に見入っていました。地図を持ち帰り、昭和初期からの古い都市計画図との比較を行い、道路や街なみの移り変わりを研究しました。

都市計画道路は、都市の健全な発展と秩序ある整備を図るための基盤施設として、都市の骨格を形成するものです。地図には先人が喜多方のまちづくりをどのように考えていたかが描かれています。

問 まちづくり課 まちづくり整備班 ☎(24)5240



△「最新の都市計画図」に取り組む4人



△昭和初期の都市計画図



△昭和20年ごろの都市計画図

平成25年度「少年の主張喜多方市大会」（7月28日開催）

小学生の部最優秀作品を紹介します（原文のまま掲載）

人としての関わり合いの大切さ

喜多方市立塩川小学校六年　梅木　望羽

私の祖父は、三十年以上前から、中国の若者を日本に招いて、日本の進んだ技術や良いところを研修してもらう仕事をしていました。また何度も中国に行って、植樹などの事業もしていたそうです。

祖父が日本に招いた研修生は、二百人以上もいて、今では中国各地の地域のリーダー、職場の指導者、国の指導者として活躍しているそうです。でも、祖父が中国に行った時は、必ず会いに来てくれるということです。ときには、二千キロメートル以上も離れた地方から、わざわざ祖父に会いに来てくれるという話を聞いて、私はとてもびっくりしました。そして日本で勉強した研修生たちは、日本に行かせてくれたことを、今でもとても感謝しているのだそうです。

これまで私がテレビなどで見た中国人の姿は、大声を出しながら日本の国旗を燃やしたり、中国にある日本の店に石を投げたり物を取ったりと、正直、ほとんどよいイメージはありませんでした。でも、そのことを祖父に聞くと、「日本の国旗を燃やしたり、石を投げたりしているのは、中国人のほんの一部だけだよ。」と答えました。そしてまた、最近の日本と中国の関係については、「人はお互いに付き合って、良い人か悪い人かを判断するものだ。だから、お互いに付き合ったり話し合ったりした事がない人たちが、さわいでいるんじゃないのか。」とも話してくれました。祖父のしてきた事は、大変な事もあったけれど、人と人との関わり合いを深めることにつながっていたからこそ、今でも中国の人達は、祖父を慕ってくれているんだと思いました。

今、日本と中国は、尖閣諸島についての領土問題で、あまり良い関係とは言えません。さらに世界に目を向けると、アフリカの貧しい諸国や西アジアの国々の一部は、現在も戦争のような状態にあります。そこで一番被害を受けているのは、小さな子ども達です。衣も食も住も十分ではなかったり、家族・社会が不安で、勉強もできないような環境だったりするのは、とてもかわいそうだと思います。これから世界の国々は、自分たちの利益や領土問題よりも、自分の国の未来をつくる子ども達を守るために、努力すべきです。

世界中で国と国との争いや対立がある今、国際社会は、祖父が言ったようにもっとわかり合わなければなりません。政治の仕組みや宗教など難しい問題もあるとは思いますが、お互いを尊重し合うことが必要です。人を非難しない、傷つけない、人を偏見で見下さない、平等に接する、そんな気持ちこそが、何より大切だと思います。そして、その未来を担う私たちこそ、その気持ちを忘れず、人と人との関わり合いを深め、平和な世界へのいしずえを築いていかなければなりません。

活動から「学ぶ」

喜多方市立山都小学校六年　大塚　菜生

山都小学校の図書室は、昼休みになると、あちこちから笑い声があがる、とてもにぎやかな場所です。本をかりる人、読む人、楽しそうに活動する図書委員。あまり広くはない図書室だけど、その中いっぱいに、楽しそうな声が広がっています。

私は、図書委員会委員長を務めています。私がこの委員会に入ったのには、理由があります。それは、「山都小の読書量は少ない。だったら図書室の利用数を増やしていこう。」と思ったからです。

私が考える図書委員会のテーマは、図書委員会の活動から、全校生に読書の面白さを知ってもらおう、です。私は、この考えを活かして、様々な活動を考え、実行しました。例えば、図書郵便。これは、専用の紙に、読んだ本の感想をかいてもらい、図書室にけいじして、みんなが読めるようにする、という取り組みです。他の人の読書感想を知ることで、自分も読んでみよう、という気持ちになってほしいと思っています。また、本の読み聞かせや紙しばいなどのイベントを行うなど、図書委員会の活動から、というテーマが実現するよう、委員会のみんなで頑張っています。そして今現在、利用者も増え、

にぎやかになり、山都小の多くの人の読書に対する姿勢が変わったように思います。そして、そのために活動してきた自分達も、利用者が増えたことの喜びと、活動する楽しさを学びました。喜びは頑張ってこそあるものなのだと思いました。

私は、図書委員会に入り、その活動を通して学んだことがあります。それは、学ぶとは何か、です。ふつう「学ぶ」といったら、勉強をするとか、だれかに何かを教えてもらうとか、そういったことが頭にうかぶと思います。もちろん、これも「学ぶ」に入ります。でも、私が考える「学ぶ」は少し違います。私は、だれかに教えてもらう事だけでなく、自分達で考え、自分達で動き、自分達でその楽しさを知ることが、「学ぶ」だと思います。私は、委員会活動を楽しいと感じることができました。それは、活動の楽しさを知ることができたからだと思います。そして、もう一つ学んだことがあります。それは、友達と協力することの素晴らしさです。図書委員会では、みんなで協力してポスターをかいたり、友達と一緒に本を整理したりしています。楽しいだけでなく、一人でやるより心強いし、友達が頑張っているのを見て、自分も頑張ろうと思えます。その気持ちを学ぶために友達がいるのではないでしょうか。

このような大切なことを私に教えてくれたのは、図書委員会の活動です。だから今度は私達が、たくさんの人に、学ぶ楽しさと協力することの素晴らしさを教えてあげたいと思います。そして、その気持ちをこれからも行動で示していきたいと思っています。

代表委員会の委員長として

喜多方市立慶徳小学校六年　佐野　哲朗

「ぼくが、代表委員会の委員長の佐野哲朗です。よろしくお願いします。」

ぼくは、四月の委員会の組織作りで代表委員会の委員長に立候補しました。どうして立候補したかというと、去年も代表委員会に入っていたので何をやるかがわかっていたし、去年から始めたペットボトルキャップの収集を卒業までしっかり続けていきたいと思ったからです。

代表委員会の委員長として、慶徳小の合い言葉『あいさつ、マラソン、ボランティア』をしっかり守り、みんなが気持ちよく過ごせるように一年間しっかり活動していきたいと思いました。

まずは、運動会のスローガンを考えました。キーワードとなる一言を出してもらうよう話しましたが、なかなか出てきません。そこでぼくが『一生懸命』という言葉を出しました。そうすると他の人からも少しずつ言葉が出てきて、それをまとめてスローガンが完成しました。運動会当日、

「今年のスローガンは、最後まで全力出し切りがんばろうです。みなさんがんばりましょう。」

と発表しました。最後まで勝敗がわからずに全力でがんばった運動会になりました。

次は、ボランティア活動です。おととしまでは、アルミ缶をつぶして社会福祉協議会に車イスを贈っていました。しかし、全校生の数が減り、去年からはペットボトルキャップの収集をすることになりました。初めての活動だったので調べてみると、二キロ分のキャップが集まると、予防接種のワクチンに変わり、アフリカの子ども一人の命が救えるということがわかりました。代表委員会が中心になって呼びかけたところ、去年は百キロ集めることが出来ました。最初は百キロ集めるのは簡単な事だと思っていましたが、そうではない事がわかりました。やっと集めた百キロですが、まだ五十人の命しか救えません。今年もこの活動を続け、百キロ以上を目標にし一人でも多くの子ども達の命を救いたいと思います。そのためには、まず全校生に呼びかけをし、家族の人にも協力してもらい、この活動を広げていきたいです。

これからの予定として、あいさつ運動にも取り組んでいきたいと思っています。元気にあいさつできる人もいますが、小さい声の人やあいさつをしない人もいるからです。みんなが登校する時、代表委員が昇降口に並び、元気よくあいさつしたいと思います。

このように、代表委員としての活動はいろいろありますが、慶徳小学校のみんなが楽しく過ごせるように活動していきたいと思います。そのためにもぼくが進んで代表委員に声をかけ、先頭に立って活動していきたいと思います。

代表委員会の委員長としてがんばります。

問 生涯学習課 生涯学習係☎(23)2115

第29回蔵のまち喜多方健康マラソン大会が開催されます!!

「蔵のまち喜多方」の美しい蔵なみ路を楽しく走る「第29回蔵のまち喜多方健康マラソン大会」が11月3日(日・祝)に開催されます。

招待選手として高橋千恵美さんをお招きし、参加者の皆さんと一緒に走ります。大会終了後は押切川公園体育館にてマラソン大会参加者を対象にランニング教室、サイン会を行います。秋空の下で楽しく走りませんか。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

◆開催日　11月3日(日・祝)
◆会場　受付　押切川公園体育館
　スタート・ゴール
　押切川公園スポーツ広場
◆参加料　小中学生　1000円
　高校生　1500円
　一般　2000円
　ファミリー2500円
問(公財)喜多方市体育協会(押切川公園体育館内)☎(23)0771


高橋千恵美さん
2000年シドニー五輪
(10000m)出場

第7回　喜多方市内一周駅伝競走大会の結果

9月15日(日)第7回喜多方市内一周駅伝競走大会が開催されました。当日は市民の皆さんから多くのご声援をいただき、ありがとうございました。大会結果は次のとおりです。

▽体育協会の部
優勝　塩川町体育協会
準優勝　山都町・高郷町体育協会
第3位　北区体育協会
第4位　熊倉町体育協会
第5位　関柴町体育協会
第6位　岩月町体育協会
第7位　熱塩加納町体育協会
第8位　豊川町体育協会

▽オープンの部
優勝　猪苗代AC
準優勝　喜多方高校陸上部
第3位　Team K
第4位　北塩原村駅伝チーム
第5位　喜多方市駅伝チーム
第6位　喜多方広域消防ランナーズ

▽区間賞(体育協会の部)
1区…穴澤　航太(塩川町体協)
2区…大場　悠(塩川町体協)
3区…秋山　裕斗(塩川町体協)
4区…塚原　健司(塩川町体協)
5区…一重　祐樹(塩川町体協)
6区…渡部　晃(熊倉町体協)
7区…加藤　伸治(塩川町体協)
8区…佐原　尚樹(塩川町体協)
9区…赤塚みな美(北区体協)
10区…渡邊　洋(北区体協)
11区…国井　涼翔(塩川町体協)



勤労青少年ホーム新規講座「そば打ち講座」受講生募集

新そばの季節がやってきます。勤労青少年ホーム新規講座では、「おぐに交流の郷」(喜多方市熊倉町)を会場に「そば打ち講座」を開催します。

本格的にそば打ちを習い、おいしいそばを味わってみませんか。



◆日時　10月27日(日)午前10時～正午
※当日は、喜多方市勤労青少年ホームに、午前9時30分までお集まりください。そば打ち講座会場まで送迎します。
◆講師　おぐに交流の郷の皆さん
◆材料費　1000円
◆参加対象　18歳以上の喜多方市在住の方、もしくは通勤されている方
◆定員　10人
◆申込開始　10月1日(火)より受け付け、定員になり次第締め切ります。
※詳しくは直接お尋ねください。
問申勤労青少年ホーム
☎(22)1403

【熱塩加納公民館生涯学習推進特別事業】～三ノ倉高原ウォーキング～

三ノ倉高原で秋の魅力を満喫してみませんか。

◆**日時**　10月20日(日)午前8時30分集合

◆**場所**　三ノ倉スキー場

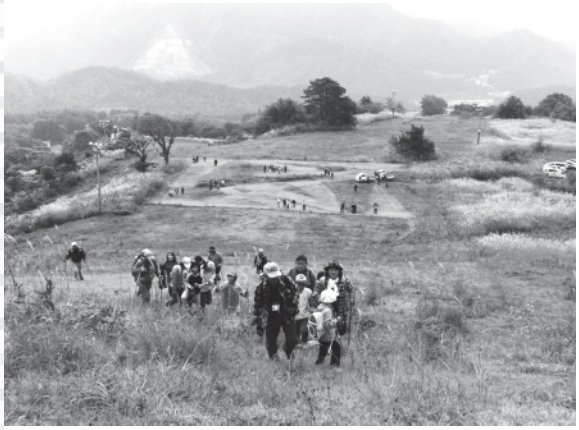
◆**コース**　山小屋くららをスタート・ゴールとする往復約4キロメートル

◆**参加料**　500円(昼食付)

◆**申し込み**　10月11日(金)まで、熱塩加納公民館へ申し込んでください。

◆**準備品**　動きやすい服、雨具、飲み物

問 申 **熱塩加納公民館**
☎(36)2117



【豊川公民館生涯学習推進特別事業】～おぉ～っ豊川のお宝展～

受け継いできた逸品や心に残る愛蔵品など、豊川地区に眠るお宝を展示します。また、「子どもお宝展」も同時開催します。

◆**日時**　10月20日(日)～26日(土)午前9時30分～午後4時30分
※初日は午前10時～午後3時
※最終日は正午まで

◆**場所**　豊川公民館2階ホール

問 申 **豊川公民館**☎(22)0266





【山都公民館生涯学習推進特別事業】～山都の自然体験ウォークラリー～

山都の自然を満喫できるウォーキングを行います。

◆**日時**　10月20日(日)午前10時開会式

◆**コース**　いいでのゆ前をスタート・ゴールとする約3キロメートル

◆**参加料**　中学生以上300円、小学生以下100円(いも汁付)

◆**申し込み**　10月11日(金)まで、山都公民館へ申し込んでください。

◆**定員**　50人

◆**準備品**　動きやすい服装(靴は運動靴など)、昼食、飲み物、お椀、箸

問 申 **山都公民館**☎(38)2053



【関柴公民館生涯学習推進特別事業】～おらがまち再発見ウォーク～

関柴地区内を散策しながら徒歩で中善寺に行き、「六地蔵尊と信仰」についての講話、ならびに薬師如来に参拝します。公民館では、「町内児童作品展『大好き関柴 絵画・作文』」を開催します。

◆**日時**　10月27日(日)午前10時

◆**場所**　関柴公民館(集合)～中善寺(徒歩)

◆**講師**　小澤弘道(市教育委員会文化課長)

◆**定員**　50人

◆**準備品**　飲み物、雨具は各自準備してください(帰館後軽食あり)。

問 申 **関柴公民館**☎(23)1614

